

さらにもう一つ!

確かな学びと望ましい生活リズムを!!

全国学力調査問題に挑戦してみましょ

●次の問題は、音楽の時間に、打楽器でリズムの練習をしている場面を想定している問題です。

けい子さんも加わって、まさるさんと演奏することになります。
 けい子さんは、カスタネットを下の6小節のリズムを何回かくり返します。
 けい子さんの6小節目とまさるさんの4小節目は、同じリズムです。
 これを、①のリズムとします。

6小節目
①のリズム

2
4

タン (ウン) タン (ウン) タン (ウン) タン (ウン) タン タン (ウン) タン

けい子

6小節のリズム

4小節目
①のリズム

2
4

タ タ タ タン タン タ タン (ウン) タン

まさる

4小節のリズム

けい子さんとまさるさんは、同時に演奏を始めました。
 すると、12小節目に2人の①のリズムが重なりました。
 2人の①のリズムが重なる12小節目の「12」は、どのような数ですか。
 言葉と「4」と「6」の数を使って書きましょ。

<解答例> 12は、4と6の最小公倍数になっている。
 (出典：平成26年度 全国学力・学習状況調査 小学校第5学年算数B問題)

平均正答率 岡山県57.1%(全国60.5%)

学校で学習していることを、生活の様々な場面で活用できる力が求められています。



日常生活を振り返ってみましょ

普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(テレビゲーム除く)



テレビなどを見る時間だけでなく、1日当たりの「ゲームをする時間」「インターネットをする時間」も、全国平均より長くなっています。

(出典：平成26年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査)

テレビやDVD、ゲームやスマートフォンなどの「メディアとのつきあい方」について、今一度、家族で話し合ってルールを確認しましょ!!



岡山県「ばっちりモグモグ」生活リズム向上マスコットキャラクター

確かな学びを支えます

みんなで楽しく学ぶ機会を
学びのチャレンジコンテスト



様々な課題に個人やグループ、クラスで挑戦し、考える楽しさや解けた喜びを味わうことで、児童自ら進んで学ぼうとする意欲やチャレンジ精神を育むために、平成25年度から実施しています。
 取り組んだ学校やクラス名など、教育庁義務教育課ホームページに掲載しています。ぜひ御覧ください。

学力定着状況たしかめテストを11月下旬に実施します

公立の小学校4・5年生、中学校2年生の全児童生徒の学習内容の定着状況を把握するために実施します。
 このテストを、児童生徒一人一人の学習状況の改善に生かします。
 <実施する教科>
 小4 国語A、算数A、
 小5 国語A、国語B、算数A、算数B、理科
 中2 国語A、国語B、数学A、数学B、理科
 <出題内容など>
 学校で習った、基礎的・基本的な知識・技能及び思考力・表現力・判断力に関わる内容を出題します。